

秋の 全国火災予防運動

11月9日(水)から15日(火)までの一週間は「秋の全国火災予防運動」です。これからの季節は、空気が乾燥し火災の発生しやすい時期となります。火の取扱いには十分注意し、火災を防ぎましょう。

◆令和4年度全国統一防火標語◆ 「お出かけは マスク戸締り 火の用心」

昨年の火災

令和3年の全国での火災件数は35,077件でした。出火原因は「たばこ」が最も多く、続いて「たき火」「コンロ」となります。

郡上市においては昨年9件の火災が発生し、建物火災は5件となりました。なお、今年市内の火災件数は、9月末現在ですでに9件となっています。建物火災からいのちを守るため、次のことに取り組みましょう。

いのちを守る 10のポイント



★4つの習慣

①寝たばこは絶対しない、させない

②ストーブの周りには燃えやすいものを置かない

③コンロを使うときは火のそばを離れない

④コンセントは、ほこりを清掃し、 unnecessary プラグは抜く

★6つの対策

①【出火防止】火災の発生を防ぐために、ストーブやコンロ等は安全装置の付いた機器を使用する。

②【早期発見】火災の早期発見のために、住宅用火災警報器

を定期的に点検し、10年を目安に交換する

③【延焼拡大防止】火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具・衣類・カーテンは、防火品を使用する

④【初期消火】火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく

⑤【早期避難】お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく

⑥【地域の助け合い】防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う

住宅用火災警報器を 設置しましょう!

	全てに設置	全てまたは部分的に設置
全国	67.4%	84.0%
岐阜県	59.0%	80.4%
郡上市	55.7%	82.3%

訪問調査結果(令和4年6月1日時点)

設置等で 困ったときは

市では三行政パートナー事業として、住宅用火災警報器保守点検事業を岐阜県電器商業組合郡上支部の加盟店16店に委託していますので、お問い合わせのうえ、利用ください。

★困ったとき

- 購入した機器が取り付けられない
- 煙がないのに音が鳴る
- 点検ができない、わからない
- 点検料や取付料は無料ですが、修理費用や機器購入費用は必要となります。

火災予防啓発の 優秀作品

市内小中学校、幼稚園、保育園から応募いただいた作品(ポスターの部・図画の部)の最優秀を選定しました。また、県作品展(ポスターの部)に、市の最優秀作品を出展した結果、『岐阜県女性防火クラブ運営協議会長賞』を受賞しました。

▲ポスターの部 最優秀賞
石田 梨乃歩さん
(八幡小学校4年生)



▲図画の部 最優秀賞
古田 哲瓶さん(妙高保育園 年長)

市の入賞作品の 展示会を開催します

入賞されたポスターの部15点、図画の部15点を展示しますので、ご覧ください。

開催日 11月1日(火)～10日(木)
郡上市総合文化センター
会場 11月11日(金)～21日(月)
白鳥ふれあい創造館
郡上市消防本部予防課

67・1219